



お祭りが終わり、涼しくなりました。読書の秋到来です。

昼休みや放課後、図書室で本を選んでみてはいかがでしょうか？

3年3組・4組

図書委員 おすすめ本

『スマホ脳』 アンデシュ・ハンセン 著



スマホを手放せない毎日を過ごしている、ないと生きていけない…そんな方におすすめしたい本です。

本書を読めば、スマホ脳の恐ろしさや人生への悪影響を学べます。スマホとうまく付き合えるかで、今後の人生が変わります。

スマホ依存になり人生を壊したくない方は、ぜひ読んでみてください。

『メイデーア転生物語』 友麻 碧 著

魔法が息づく世界「メイデーア」貴族令嬢のマキアは騎士のトールとともに、魔法を学び、日々を過ごしていた。ところが、トールが救世主の少女を守護する「守護者」に選ばれてしまった。そして二人は引き離されてしまう—

この本は、長編小説です。異世界系であり、恋愛要素もある本です。とても面白いので、ぜひ読んでみてください。



『君たちはどう生きるか』 吉野 源三郎 著



中学2年生の主人公であるコペル君こと本田潤一は、学業優秀でスポーツもそつなくこなしていた。同級生には経営者や大学教員、医師の息子が多く、クラスの話はスキー場や映画館の話。コペル君は友人たちと学校生活を送る中で様々な出来事を経験し哲学的な考えを深めていく。「ものの見方」や「構造」「関係性」といったテーマについて語られる。

勇気、いじめ、貧困、格差、教養。昔も今も変わらない人生のテーマに真摯に向き合う内容です。何度か読んだことのある人も初めての人も、人生を見つめ直すきっかけになると思うので、ぜひ読んでみてください。

『むらさきのスカートの女』

今村 夏子 著

近所に住む「むらさきのスカートの女」と呼ばれる女性が気になって仕方がない〈わたし〉は、彼女と「ともだち」になるために、自分と同じ職場に誘導し…。

話を読み進めるたびに、むらさきのスカートの女に付きまとう〈わたし〉の行動の異常さが感じられます。

思いがけない視点から書かれることの奇妙さが伝わる物語だと思います。

あなたのおすすめ本もぜひ教えてください！

図書館に入れてほしい本があれば、リクエスト用紙に書きに来てくださいね。

昼休み・放課後にお待ちしています。

